



# アドナイ刊

主の山に備えあり (創世記22章)

発行 社会福祉法人 十字の園  
 ケアハウス アドナイ館  
 細江デイサービスセンター  
 発行責任者 河出 雅代

〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川7437-8  
 電話 (053) 439-1200 (代表)  
 439-1212 (デイ直通)  
 FAX (053) 439-1211

郵便振替 00890 - 9 - 125741  
 E-mail: hm-adonai@orion.ocn.ne.jp  
 URL: [http://www.jyuji.or.jp/hamamatsu\\_city/adonai/](http://www.jyuji.or.jp/hamamatsu_city/adonai/)



✿ 航空自衛隊 浜松広報館 「エアーパーク」に行ってきました (2021年11月8日) ✿



19年6月に(福) 十字の園を辞して、  
 浜松ディアコニツセ母の家  
 社会福祉法人 十字の園 資料館

の館長として資料等を研鑽し、次世代への継承に目P『平井塾十字の園』の  
 機関誌投稿欄に「ムッターハウスジャーナル」創刊号(第32号(毎月発刊))を掲載しています。

歴史欄に、十字の園に関わった人たちが「長谷川保・八重子、ハニ・ウォルフ姉妹、歴代の理事長鈴木木生二・綿鍋義典・森本節夫・平井章、山浦光子・市川一二三、西村一之・西村ミサ、林富美子の各氏の紹介。

福祉欄には、講演原稿「夢と挑戦の物語」目の前の課題にむかって44年、「親亡き後の高齢化問題」、「長谷川保の看護・福祉思想とその精神の継承」を載せています。

トップ欄には、社会事業同盟ニュース19年9月掲載「恵みに生かされてー14年間の奉仕を終えてー」を記しました。

精神的基盤には、浜松十字の園、アドナイ館、第2アドナイ館、聖隷厚生園、聖隷介護福祉専門学校で毎月12回ほど礼拝を担当しているので、時折説教を載せています。

毎月発行しています。(平井 章)



# 「新年のご挨拶に代えて」

施設長 河出雅代

明けましておめでとうござい  
ます。

去年は結局新型コロナウイルスに見舞  
われた1年でした。秋口よりよ  
うやく落ち着きほっとしたのも  
束の間、新しい変異株の登場で  
再び緊張を強いられる日々です。

アドナイ館では、今は特別な

行動制限や面会制限はなく、マ  
スクの着用や手指清潔に努めな  
がら、ほぼ普通の生活を送って  
いただいています。コロナ禍で  
はこの「普通の生活」のありが  
たさ、尊さを教えられました。

普通の生活を脅かすものは、  
コロナウイルスばかりではあり  
ません。

今年で開設二九年を迎える当  
施設は、至る所でガタがきてい  
て、設備のトラブルで入居者の  
皆さんには度々ご迷惑をおかけ  
しています。去年は夏にロビー  
と浴室のエアコンが故障し、猛  
暑の中、扇風機で一カ月余りを  
乗り切りました。古い設備は修  
理が難しく費用も掛かるため、

結局新しいものに取り換えるこ  
とになりました。冬場によく止  
まってしまふボイラーは使い勝  
手の良い給湯器に取り換えまし  
た。水漏れが気になりました。今年  
は、エレベーターの改修工事に  
着手します。

長年の懸案事案に、次々と取  
り組むことができたことは、皆  
様のご協力あつてのことと感謝  
いたします。

しかし、課題はそれだけでは  
ありません。待ったなしの大掛  
かりな設備整備はまだまだ山積  
しておりますし、次々と想定外  
の出来事にも見舞われます。

入居者の皆さんや働く職員に  
とつても安心安全な「普通の生  
活」を当たり前に営むことがで  
きるよう、一つ一つの問題を乗  
り越えていかななくてはなりませ  
ん。

皆様のご支援と祈りが大きな  
力になっております。今年もど  
うぞよろしくお願ひします。

## 地域のひろば

なごみ会は、十  
字の園の草刈等な  
んでも行うボラン  
ティア団体です。  
代表は私、十字の  
園元職員の石埜和  
子です。平成30年

の春になごみ会を発足しました。  
元々、長澤様という方が十字  
の園のお庭のお手入れ活動をして  
下さっていたのですが、  
高齢に伴い活動が難し  
くなった頃、私が定年  
を迎えた為、この活動  
を引き継ぎました。その  
後、十字の園元職員を  
巻き込み、「なごみ会」  
を結成しました。現在  
は地域の方々にも参加  
いただき、13名で活動  
をしています。

### 『十字の園の草刈なら任せて』

なごみ会 代表 石埜 和子



剪定者は元職員の斉藤さんです。

刈る場が多く大変です。特  
にヌスビトハギがある所で  
の草刈は大変で、体中にハ  
ギの実が付き、取るのに一  
苦労。取る作業が草刈時間  
を超えることもあります。

なごみ会の活動は体力的  
にとっても大変ですが、汗を  
流し、綺麗になったお庭を  
見るのはとても爽快です。  
また家に閉じこもることな  
く、仲間と和気あいあいと  
した時間を過ごせるのは何  
よりの楽しみです。人に必要と  
され、それに答えることができ  
る。生きがいを持つことに非  
常に感謝しています。

この活動は、体が続く限りは  
続けていきたいと思っていま  
す。

で、時期  
によって  
は月数回  
行うこと  
もありま  
す。  
十字の  
園は敷地  
が広い  
為、草を



「みなさま、はじめまして。」

社会福祉法人十字の園  
監事 鈴木俊郎

2021年6月より社会福祉法人十字の園の「監事」を拝命いたしました鈴木俊郎と申します。どうぞよろしく。

まず、「監事」って何?という話ですが、厚生労働省のホームページによれば、「社会福祉法人の経営組織は業務執行の決定機関である理事会、法人運営に係る重要事項の議決機関である評議員会、理事の職務執行の監査を行う監事と運営される。」となっています。つまり、理事の皆様の仕事振りを監査する、という煙たがられる様な立場の仕事を担うわけです。常勤ではないので、あまり皆様と直接お会いする機会は少ないかもしれませんが。次に、簡単に自己紹介を。

その後浜松で聖隷福祉事業団でも監査業務に就きました。同じ監査でも業務内容は銀行とではいわば正反対であり、一言では言い表せませんがカルチャースイックを受けました。現在は第3の職場として浜松市医師会の運営に携わっておりますが、営利企業と社会保障での双方の経験は自己の財産と感じています。

さて、ゴーイングコンサーン(継続企業の前提)という言葉があります。事業体が将来にわたり存続し事業を継続していくという前提のことを言い活動が無期限に続くとは仮定されることを意味し、この仮定が成立していることを前提に各種制度の論理が構築されています。このことは営利企業でも社会福祉法人でも同じです。事業の継続性を担保する健全な経営、そして皆さまの毎日が心豊かに、平穏で安心して日々を暮らせますように、微力ながらお手伝いできればと願っております。

たべもの - 厨房より -  
125 あれこれ

なのかしょうがつ  
七日正月



一月七日は「七日正月」といい、7種類の野菜を入れた七草粥を食べるならわしがあります。新年にこの野菜を食べると一年中病気にかからず寿命が延びるといわれました。

七草とは、セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ(カブ)、スズシロ(大根)のことですが、中でも効果の高いのは大根で体の中の余分な水分や脂を排出してくれます。

七草がなくても、大根だけのおかゆでも体は喜びます。

一高齢者の代表的な住まいについて一

福祉情報 - その151 -

軽費老人ホーム ケアハウス

ケアハウスは、自宅での生活が難しい60歳以上の高齢者が生活している施設で、「入居費用が低額」かつ「生活の自由度が高い」ため人気のある施設です。食事等の生活サービスが受けられ、身寄りがなく独居での生活に不安を感じている人や、身体機能が低下している人に当てはまる施設です。

軽費老人ホームはA型・B型・ケアハウス・都市型の4種類があり、社会福祉法人や地方自治体、民間事業者が運営しています。

さらにケアハウスには「一般型」「介護型」があり、一般型は60歳以上の方が対象。介護サービスが必要な場合は外部事業者との契約になります。

介護型は65歳以上で要介護1以上の方が対象。介護サービスを行うことができる施設になります。なお、アドナイ館は一般型になります。

# ケアハウス

わたしの夢  
わたしの楽しみ  
わたしの○○

## 「感謝の日々」 入居者 片岡 公子

2020年10月入居を許され  
近江より移住いたしました。

静岡県グリーンバンクに登録  
されている緑豊かな周辺にはケ  
アハウスアドナイ館(創22章14  
節)、第2アドナイ館、十字の  
園(夕暮れになっても光がある・  
ゼカリヤ14章7節)と色々老人  
施設が建並んでいます。



ガーデンパークにて

さんの演  
奏を聞か  
せて下さ  
り生徒さ  
ん方のボ  
ランティ  
アで掃除



アドナイ館で渋柿の収穫

等お世話に成っています。

「人生の秋」にこの様な恵ま  
れた所で生活を愉しめる事に感  
謝の日々を過ごしています。

ヘルマン・ホイヴェルスの最  
上のわざ「人生の秋に」は私の  
信条のひとつです。

### 最上のわざ「人生の秋に」

この世の最上のわざは何か  
楽しい心で年をとり  
働きたいけれど休み  
しゃべりたいけれど黙り  
失望しそうな時に希望し  
従順に平静におのれの十字架を  
になう  
若者が元氣一杯で神の道をあゆ  
むのを見つけてもねたまず



学生さんの演奏会  
皆で楽しみました

人のために働くよりも謙虚に人  
の世話になり  
弱つてもはや人のために役た  
ずとも 親切で柔和であること  
老いの重荷は神の賜物  
古びた心にこれで最後のみがき  
をかける  
まことのふるさとへ行くために  
おのれをこの世につなぐくさり  
を少しづつはずしていくのは真  
にえらい仕事  
それを謙遜に承諾するのだ  
神は最後に一番よい仕事を残し  
て下さる それは祈りだ  
手は何も出来ないけれど最後ま  
で合掌できる  
愛するすべての人の上に  
神の恵みを求めるために  
すべてをなし終えたら  
臨終の床に神の声をきくだらう  
来たれわが友よ われなんじを  
見捨てじと

# ケアハウス日誌

- 10月
  - 6 自動車文庫
  - 8 ガーデンパークに 行こうツアー
  - 13・27 買い物ツアー
  - 21 防災訓練
  - 21 ビューティーヘルパー
  - 22 十字の園大会
  - 28 よろず相談(施設長)
- 11月
  - 2 総合防災訓練
  - 8 浜松広報館へ行こうツアー
  - 10 自動車文庫
  - 10・24 買い物ツアー
  - 12 入居者健康診断
  - 19 入居者との座談会(2階)
  - 19 ビューティーヘルパー
  - 20 聖隷クリストファー中等
  - 25 学校吹奏楽部演奏会
  - よろず相談(施設長)
- 12月
  - 8 自動車文庫
  - 8・22 買い物ツアー
  - 10 入居者との座談会(3階)
  - 16 防災訓練
  - 16 ビューティーヘルパー
  - 18 クリスマス祝会



9月には節目の方々のご長寿のお祝いを行いました※  
デイサービス最高齢の  
お二人です!!!

デイサービス

10月はスポーツの秋ということで、  
運動レクリエーション週間として皆さんで運動ゲームを楽しみました。



余暇時間にはお好きな  
ことに取り組みま  
ています。

《(♪ デイサービス日誌 ♪)》

	レクリエーション				
	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
10月	個別グループ活動	運動週間	個別グループ活動	個別グループ活動	個別グループ活動
11月	個別グループ活動	個別グループ活動	個別グループ活動	個別グループ活動	個別グループ活動
12月	個別グループ活動	個別グループ活動	個別グループ活動	クリスマスレク	個別グループ活動

《(☆ デイサービスの動き ☆)》

【ディ会議】 10/21 11/18 12/16	【出張】	【サービス担当者会議】 10/5 11/5 11/11	【実習】 10/14~12/2 (毎週木曜日)	【ボランティアの皆様へ】 12/10 フラワーアレンジメント
-----------------------------------	------	--------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------

### 総合防災訓練を実施

11月2日、浜松市消防局のご指導のもと、総合防災訓練を実施しました。

避難訓練のご指導及びはしご車による救助訓練の実演を依頼したことから、十数人の消防隊員が指導に来てくださいました。

緊張している職員とは対照的に、入居者の皆様は消防隊員やはしご車に興味津々、楽しみながら有意義な訓練が実施できました。



### 新職員紹介



岩野重久

出身地 浜松市  
部 門 デイサービス

はじめまして岩野です。この度、御縁がありましてアドナイ館細江デイサービスセンターの送迎ドライバーとして勤務させていただく事になりました。どうぞよろしくお願い致します。

### 曳馬野

お互いに しわふえたねと見つめ合う

ここはアドナイ 終の棲家よ

ひょうたん

はらはらと風舞う 枯病<sup>わくらば</sup>握りしめ

命ある樹の輪廻<sup>わらわ</sup>思えり

陽出子

渡り鳥 線路に響く ローカル線

アジサイ

先生は戦死 奥さんは赤ちゃんをおんぶして

佐和子

田舎へ 教会は焼かれクリスマス

佐和子

### クリスマス祝会を行いました

12月18日、クリスマスをお祝いしました。コロナがひと段落しているこの隙にと、「式典」「会食・ビンゴ大会」「演奏会」と3部に分けた祝



聖隷クリストファー中高等学校ハンドベル部による演奏会

会を開催しました。感染対策を十分に行い、厳かに、にぎやかに、と皆様と一緒にクリスマスをお祝いすることができました。

### 収穫感謝祭 毎年ありがとうございます

聖隷こども園わかば



聖隷クリストファーこども園

### 『献金者ご芳名』

(敬称略)

\*10月\* 森田恭一郎・匿名

\*11月\* 片岡公子・匿名・四元めぐみ

\*12月\*

斎藤一彦・鈴木壽美子・駿府教会・鈴木雅子・匿名・吉崎敬次・遠州教会・匿名・古川道子・加藤はる

### あ と が き

新型コロナウイルスが流行して2年近くがたとうとしています。マスクをつけた生活にもだいぶ慣れ、マスクがないと逆に不安に思ってしまうこともあります。世界的にまだ感染の勢いが衰えておらず、日本でも再流行の兆しがあります。幸いワクチンの効果や、皆様自身の対策が功を奏し、身近に感染した方はいません。このまま、大事なく過ぎ去るにはもうひと頑張りしなければなりません。力を合わせ頑張りましょう。

(〇)